

アメリカ合衆国ワイオミング州ララミー市による

姉妹都市提携の希望

2013年3月
在デンバー日本国総領事館

今般, アメリカ合衆国ワイオミング州ララミー市より, 日本の都市との姉妹都市提携を希望する旨の要望がありました。以下、ララミー市の概要を紹介いたします。

1 市の概要

(1) 基礎的データ

所在地：(西経105度35分, 北緯41度19分)

面積：46.0 km²

人口：30,816人

日本との時差：夏時間-15時間(冬-16時間)

姉妹都市：なし

公式ウェブサイト：<http://ci.laramie.wy.us/>

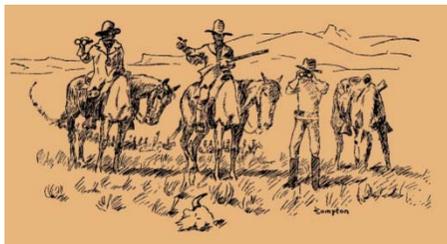
ワイオミング州ララミー市



(2) ララミー市は, 二つの山脈(スノーイー山脈及びララミー山脈)に挟まれた高原地で, 市の標高は海拔2,184mです。

2. ララミー市の歴史

1810年代後半にワイオミング州の山中で行方不明となったフランス人猟師であるジャック・ララミーが当市の名前の由来となっています。ワイオミング州の多くの町と同様にララミー市もユニオンパシフィック鉄道建設のために開拓されました。当時のララミー市は、西部劇に出てくるような町といったイメージで、ララミー市は現在でも、ウエスタン文化の面影を色濃く残しています。



3. ララミー市の特徴

ララミー市はワイオミング州の教育の中心地でありワイオミング大学、ワイオミング工科大学といった大学があります。また、ララミーでは、自転車、ロッククライミング、キャンプ、スキー・スノーボード、スノーモービルといった豊富なアウトドア活動を楽しむことができます。スノーイー山脈とララミー山脈に囲まれたララミー渓谷は、豊かなアウトドア活動が可能であり、多くのアウトドアファンを惹きつけています。



4. ララミー市の産業

ワイオミング州は風が強いことから全米での最大の風力発電の資源地として注目されており、ワイオミング工科大学とワイオミング大学はどちらも風力発電特別プログラムを有しています。また、ワイオミング州は全米でも有数の石油・ガスの産出地で、ララミー盆地には州内でも有数の石油・ガス田があります。



5 姉妹都市に関するララミー市の意向

以下の特徴を持つ自治体を希望しています。

- (1) 大学があること（優先事項）
- (2) 人口規模が同じであること（最大 15 万人）
- (3) 自然豊かで美しい環境であること（地形や景観の種類は不問）
- (4) 農業又はエネルギー産業が主産業であること

【お問い合わせ先】

○外務省大臣官房総務課地方連携推進室

電話 03-5501-8491

メール gaimu-renkei@mofa.go.jp

○在デンバー総領事館 政治・経済班

電話 +1-303-534-1151

メール shunsuke.ono@mofa.go.jp

(了)

なお、ララミー市以外の都市でも日本の自治体と姉妹都市提携を希望している都市があります。詳しくは、以下の姉妹都市募集情報をご覧ください。

外務省ホームページ内「グローバル外交ネット」

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/local/action/sf_city.html#collection